

山都町で活動するジュニアスポーツ団体のご紹介

県教育委員会は、児童数の減少や競技ニーズの多様化等に伴い、来年4月から小学校の運動部活動を廃止し、社会体育に移行する方針を定めました。これに伴い本町では、学校、保護者をはじめジュニアスポーツ団体の皆さまのご協力を得ながら、児童が安心・安定したスポーツ活動ができるよう環境整備の取り組みを進めています。

今回は、本町において子どもたちのスポーツ活動に取り組まれている町内のジュニアスポーツ団体を紹介します。

各団体の特色ある取り組み、詳細な情報（活動時間や活動場所等）などを次月号から順次紹介していきます。

社会体育移行とは

小学校でこれまで行ってきた運動部活動（先生による指導・運営）がなくなり、保護者や地域の方々が指導・運営するスポーツ団体（社会体育）での活動に変わることです。団体への加入については自由であり、自分の興味関心に合った競技に取り組むことができます。



町内ジュニアスポーツ団体一覧

団体名	種目	活動地区
少年柔道 泰武館	柔道	矢部
少年剣道 洗心会	剣道	矢部
山都少年野球クラブ	野球	矢部
中島小サッカー同好会	サッカー	矢部
矢部FC ジュニア	サッカー	矢部
山都町ジュニアバスケットボールクラブ	バスケットボール	矢部
矢部卓球クラブ	卓球	矢部
山都町バレーボール協会キッズバレー	バレーボール	矢部
矢部ジュニアバレーボールクラブ	バレーボール	矢部
ふれあいスポーツクラブ バドミントン	バドミントン	矢部

団体名	種目	活動地区
寺子屋 夢創塾	合気道	清和
蘇陽ジュニア	バドミントン	蘇陽
蘇陽ウィングス	野球	蘇陽
やまのこダンスチーム	ダンス	蘇陽
T & F 蘇陽陸上競技クラブ	陸上	蘇陽
ふれあいスポーツクラブ ソフトテニス	ソフトテニス	蘇陽
蘇陽少年剣道クラブ	剣道	蘇陽



問合せ先 教育委員会 生涯学習課 ☎ 72-0443

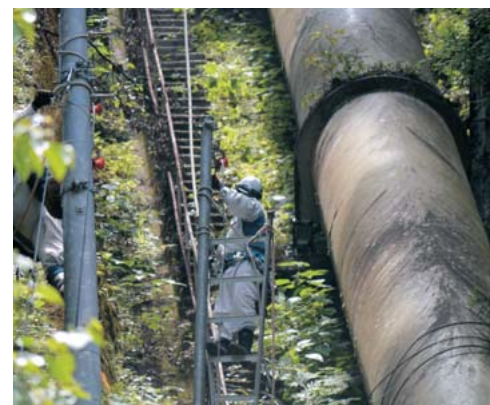


レンガ造りでモダンな外観の津留発電所
熊本地震の際、外壁に亀裂等が入るも、崩落等の大きな損壊はなかった。



写真は2号水車発電機
右から左に床下を水が流れ、右側の水車をまわし、左側の発電機で発電する。

新しい発電所の機械は、これまでのことでは、水俣製造所まで送られていきま
す。山都町以外にも県内に数ヶ所発
電所を有するJNC(株)は、水俣製造
所内で使用する電力は全て自家発電
で、まかなっているそうです。
ちなみに、水俣製造所は、建設当
初、導入した発電機がドイツ製で周
波数が50Hzだったため、現在も製造
所内の周波数は西日本地域の60Hzで
はなく50Hzだそうです。
新しい発電所は、約2年かけて建
設され、2020年4月に完成予定
とのことです。



発電所に水を送るパイプと、
急斜面で作業をする作業員

の津留発電所を紹介します！
内大臣川発電所は1916年（大
正5年）、水俣市にある製造所に電
気を送るため建設されました。2台
あるうちの1台は、発電所建設当時
から使用されており、もう1台は
1954年に増設されたものだそう
です。

使用されていた2台分の機械より発
電量が大きい高性能の1台に変わ
るそうです。また取材当日は、上
部水槽から発電所に水を送る直径
1400mmのパイプや建屋外の機器
など色々な部分の取り替えが行われ
ていました。
今回発電所の中を見学し、工具
や機械の表示などひとつひとつに
100年という歴史が感じられ、こ
うして誌面にて紹介する事ができ
良かったと思います

ました。

の津留発電所を紹介します！



100年を迎えて

～JNC(株)水力発電所～